

2012 放射化学会年会・第 56 回放射化学討論会 放射化分析分科会 議事録
2012 年 10 月 5 日 (金) 12:00-12:55 (年会 3 日目)
東工大蔵前会館 1 階 ロイヤルブルーホール (討論会 B 会場)
参加者：20 名

放射化分析分科会

- 施設報告【JRR-3 の再開の見通しと、平成 25 年度の JRR-3 施設供用利用・大学共同利用の公募の方針についての紹介】(JAEA・松江)
 - ・質疑
JAEA 所属の施設共同利用の担当者が複数名いるがそれぞれの役割が明確でない。外部の者にもわかりやすくしてほしい。(海老原)
- 施設報告【再開後の KUR における共同利用の状況と、今年度の京大炉での専門研究会の案内】(KUR・関本)
 - 1 月 25 日に京大炉にて研究会を予定している。
 - ・質疑
京大炉の研究会は冬の学校も兼ねる。機会を捉えて宣伝をしてほしい。(松尾)
研究支援のお願い。KUR でも開放研のように利用状況の連絡などきめ細かな支援をしてもらえるとありがたい。(海老原)

放射化分析研究会総会

- 会計報告
 - ・特別会計
収入：MTAA12、ハンドブック／支出：渡航費 2 名
 - ・2010 年度一般会計報告 (松江、澤幡氏の代理)
収入：2010 年度会費／支出：会誌 No.26 発行
※会誌の発行が年一回だったため支出が前年度より少なかった。
 - ・2010 年度監査報告 (河野)
 - ・2011 年度一般会計報告 (松江、澤幡氏の代理)
収入：2011 年度会費／支出：会誌 No.27, 28 発行
※会誌を年 2 回発行したため赤字になった。
 - ・2011 年度監査報告 (松尾)
特別会計、2010 年度、2011 年度一般会計ともに本総会にて承認された。
- 幹事選挙の結果報告 (松尾)
 - ・新幹事として、海老原、大槻、澤幡、関本、三浦、宮本が選ばれたことの報告。
- 新幹事の新たな役割分担についての承認 (松尾)

代表幹事：松尾

行事・企画：三浦、大槻、関本

ネット：高宮、箕輪

編集：大浦、箕輪、佐野

選挙：海老原、松江

会員：宮本、矢永

会計：澤幡、宮本、三浦

監査：海老原

●今後の選挙制度に関して（海老原）

- ・選挙を二年に一度にする。そのために 2011-2013 の幹事に、幹事期間の一年延長をお願いし、承認された。（ちなみに、2011-2013 の幹事は、大浦、佐野、高宮、松江、松尾、箕輪、矢永）
- ・幹事には、放射化分析を行う施設側の人に必ず入ってもらうようにする、という案も出た。

●幹事の役割の明確化について（新代表幹事：松尾）

- ・各役割に当たった幹事においては、自発的にその役割に当たることが求められた。

●その他、活動報告など

- ・2012年9月に JASIS2012（分析展 2012）で放射化分析研究会としてセミナー及びブース出展。参加者 52 名（三浦）
- ・Web サイトについて。NII（国立情報学研究所）のサーバがサービスを停止したため、Web 一時停止、新ドメイン取得しサーバ変更手続き、現在移行作業中。（高宮）
- ・会誌の発行について。次号 No.29 の発行が遅れている。発行予定は未定。（大浦）
- ・MTAA12 の残金について。放射化分析研究会の特別会計に組み入れたが、ICAA から一部寄付の打診があり、対応することにした（海老原）。また、一部は次年度の APSORC の際の活動資金として使用することを考えたかどうかとの提案があった（大槻）。
- ・会費納入調査について。会費納入者は全会員の 30～40%（宮本）

以上